

令和7年度



# 赤羽根の里だより

茅ヶ崎市立赤羽根中学校 学校便り 令和8年2月2日(月)

校長 高橋 励



Dear Student(\*~\*)

## あつというまに、はや如月。

あつという間に1月が過ぎていきました。

3年生は、といえば、この1月で多くの人が公立高等学校の申請出願(29日正午)を終えるなか、ひとはやくわたくしりつこうどうがっこう すいせんじゅけん合格の報告も届きました。そんななか、3年生との面接も人数の半分を終えたところです。ひとりひとりがとても个性的で、話を聴かせてもらうわたしにとっては楽しい時間です。

## 「なりたい自分になるために…」

～自分自身を深く知り、自分自身の未来を語ろう～

これ、3年生が進路学習で使っているワークシートのタイトルです。一人ひとりが書いたものに目を通してから話を聴かせてもらうのですが、半数以上が具体的な自分の将来の夢や希望はまだ見えていないようです。でも、それがダメなこととは思いません。15歳のわたし自身もそうでした。面接の中で「せっかくのチャンスだし、校長に直接いっておきたいことがあれば今なら聴くよ」とときおり投げかけるのですが、「なぜ教師という仕事に就こうと思ったのか聴きたい」という質問を数名からもらいました。

わたしの答えはとても単純。“中学校に戻ったから”です。そう思ったのは高校1年生。中学生の時には思いもしませんでした。戻るためにできることは教師になることだと考え、で、いろいろあって今、ここにいます。

面接で、赤羽根中での3年間の感想を聴かせてもらうと、けっして楽しいことばかりではなかつ

た、と語る人も少なからずいます。でも、その苦勞を越えながら、ひとまわりもふたまわりも成長してきた自分をふりかえって語るその言葉は、今の自分への自信があふれています。

1,2年生のあなたの中にも、今、苦勞していること(例えば、周りの同級生や上級生・下級生とのかかわり方とか。あなたのセンパイもいっぱい悩んだようですよ)がある人がいるかもしれません。でも、それも含めてあなたの成長にとっては大切な時間なのかもしれませんね。

ところで、「あなたを支えてくれた言葉、ありますか?」と尋ねた中で、こんな言葉とエピソードを語ってくれた人がいました。

## 「なんとかなる」

その人が、改めてこの言葉の持つ力に気付いたのは中学校2年生、でも、出会ったのは小学校4年生。出会わせてくれたのは担任の先生だったそうです。もし、今、何かに“ちょっとしんどい”と感じている人がいるなら、お守りだと思っってこの言葉を受け取ってもらえたら、語ってくれた3年生もよろこんでくれるように思えます。

さて、今年度も残りふた月。3年生のカウントダウンは1,2年生よりもひと足早く進みます。

寒さがまだまだ続くようですが、生活のリズムと体調を整えて、ズルいことに逃げようとせず、真っ直ぐに、全力で挑戦してください。そんな姿を下級生に示すのもバトンを渡す上級生としての役目だ、とわたしは思いま

す。がんばれ!



Dear Student(\*~\*)  
「目では見えないもの」を大切に

2月になるとバレンタインデーというものがやっ  
てきます。この日は感謝の思  
いを伝えるきっかけをくれる  
日だとわたしは思っています。



ところで、昔、わたしが中学校1年生だったこ  
ろ、大親友の頬を思い切りひっぱたいたことがあ  
ります。同じクラスの女の子のことを好きなんだ  
ろう、としつこくからかわれたことがその引き金。  
当然のことながら二人で担任の先生に職員  
室に呼ばれ、大泣きしながらお説教されました。  
今では「かわいらしいなあ」と笑えるエピソードで  
すが、その時は本気で“くやしい”と思いました。

……なんでこんな昔話を持ち出したかとい  
えば、この時期に、人の想いを気づかえない「浮  
かれたお子さま」が、あの日の大親友のようなこ  
とをちよいちよいやらかすから。

「思春期」といわれる中・高校生の時期には、  
恋愛という感情が生まれてくるのはある意味あ  
たりまえ。そして、自分の中にそんな感情が芽生  
えてくると、周りはどうか気になる人がいることも  
不思議ではありません。でも、そんな気持ちにど  
う向き合えるかは人によってさまざま。そして、少  
なくとも他人が土足で踏み込んでいいものでは  
ありません。少なくとも、35年前の中学生だった  
わたしには、大親友であっても(または、大親友  
であったからこそ)それがわかってもらえないこと  
が許せなかったのだと思います。

以上、わたしの中学校時代の一コマでした。ち  
なみに、わたしがひっぱたいた大親友は、今でも  
大事な存在としてわたしの心の中にいます(仲  
直りってケンカしておぼえるものかも)。一緒に暮ら  
している相手の思いを大切に扱える人になりた  
いものですね。

## 赤羽根中 生徒の活動の記録

### 《吹奏楽部》

#### 第47回 湘南吹奏楽の集い

1月11日(日) 茅ヶ崎市民文化会館大ホール  
「NIGHT FRIGHT」 作:ジエムス・スウェアリソング  
「ディスコ・キッド」 作:東海林修

### 《ソフトテニス部》

#### 令和7年度湘南ブロック

#### 中学校ソフトテニス1年生研修会

1月12日(月・祝) 鎌倉市立深沢中学校  
女子団体 **準優勝**  
男子団体 **準優勝**

#### 第71回青少年読書感想文コンクール

#### 神奈川県審査会

#### 優秀一席(神奈川県教育長賞)

自由読書部門 福永 結月(3年)

作品タイトル:「ともに分かち合う」

「被爆アオギリと生きる:語り部・沼田鈴子の伝言」

広岩 近広 著

\*全国コンクールへ出品されています。

#### ちがさき中学校給食献立コンテスト

受賞:梅本 美雲(2年)

献立名:冬の乾燥にも負けない!

#### お肌ぷるぷる給食

230件の応募作の中から選ばれた4つの献立の1  
つとして、1月30日(金)の茅ヶ崎市立中学校全校  
の給食として提供されました(お昼の放送でも  
紹介しましたね)。来年度もコンテストやるのかな?  
お昼を食べながら献立を考えてみるのもいいかも。